




おひさまだより

日	月	火	水	木	金	土
	1 (休元 み日)	2 年 始 休 み	3 年 始 休 み	4 おひさまベビー	5 動きを通して 発達を育てる遊び おひさまベビー 15:00~	6 ふれあい遊び (レッツ!手話)
7 休 み	8 (成 休人 みの 日)	9 ふれあい遊び みんなで遊ぼう 【ここにキッス!】	10 おはなしグループ 「がらがらどん」 11:00~11:20	11 おひさまベビー	12 動きを通して 発達を育てる遊び おひさまベビー 15:00~	13 ふれあい遊び (レッツ!手話)
14 休 み	15 休 み	16 ふれあい遊び みんなで遊ぼう 【ここにキッス!】	17 つくって遊ぼう	18 おひさまベビー	19 動きを通して 発達を育てる遊び おひさまベビー 15:00~	20 ふれあい遊び (レッツ!手話)
21 休 み	22 休 み	23 ふれあい遊び みんなで遊ぼう 【ここにキッス!】	24 つくって遊ぼう	25 親子 ふれあい体操 10:30~11:00	26 動きを通して 発達を育てる遊び おひさまベビー 15:00~ ペアレントおひさま013:30~15:30	27 ふれあい遊び (レッツ!手話)
28 休 み	29 休 み	30 ふれあい遊び みんなで遊ぼう 【ここにキッス!】	31 つくって遊ぼう	▼場所はこちら 		



＜ミニプログラムの紹介＞

○カレンダーの上段が午前のミニプログラムです。11:00過ぎから始めます。午後は3:45からふれあい遊びをします。
 ○おひさまベビーは、馴染みのある童謡を歌いながら服を着たまま行う赤ちゃんのマッサージ（ふれあい遊び）です。
 ○身体測定は、個別に対応しますのでご相談ください。

★♪おひさまわくわくランド♪「親子ふれあい体操」 25日(木)10:30~11:00

対象:未就学の子どもと保護者 人数把握のため予約をお願いします

※動きやすい服装で参加してください

★おひさまあーと 16日(火)~19日(金)

笑顔も泣き顔も、かわいく記念に♡布や小物の背景で子どもさんを自由に撮影できます

★ペアレントおひさま講座 1月26日(金)~2月16日(金) 毎週金曜日の4回シリーズ 13:30~15:30

対象:生後6か月~1歳半前後の子どもの保護者 (12名) 予約が必要です(託児が必要な方は申し込んでください)

ご利用にあたってのやくそく

●次の場合はご利用をお控えください。

・37.5℃以上の発熱がある ・咳、鼻水、のどの痛みなど風邪症状がある ・同居する家族に発熱、風邪症状がある

※本人や同居の家族に発熱や体調不良がある場合はご利用をお控えください。

(ご利用の前には、状況を確認させていただくことがあります)

●皆さんに安心して過ごしていただくために、感染症拡大防止対策にご協力ください。



＜おひさまのご利用案内＞

●開館日時 火曜日~土曜日(祝日は除く) 9:30~12:00、13:00~16:00

●対象者 倉吉市にお住まいの未就学児と保護者

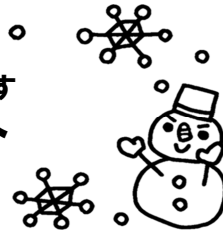
●育児相談 開館日(電話相談可)

●駐車場 おひさまの敷地内、及び大御堂廃寺跡。市営うわなだ中央住宅の駐車場は、ご遠慮ください。

なお、駐車場内での事故、車の損傷等については各自で責任を持っていただきますようお願いいたします。



今月おひさまでしているふれあい遊びです
親子ふれあい遊びの紹介



♪となりのもちつき♪

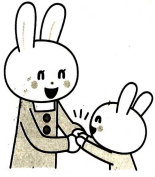


0.1.2 歳児の手あそび&歌あそびより

①♪となりのもちつき

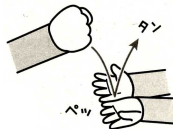
両手をつないで、上下に軽く振る。

②♪あつたとさ



両手を中央で合わせ、上下に軽く振る。

③♪ベツタンベツタン
ベツタンコ



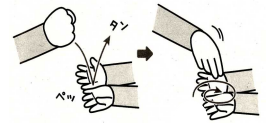
子どもは両手のひらを上に
する。リズムに合わせてお
もちをつくしくさをする。

④♪ソレ



大人は子どもの手のひら
に、すばやくうずまきを描
く。

⑤♪ベツタンベツタン…
ベツタンコ ソレ



歌に合わせて、③④の動作を行つ。

子どものやけど、気をつけて！

やけどで救急車に運ばれた人のうち、最も多いのが1歳児、次いで0歳児です。やけどというとストーブやアイロンを思い浮かべるかもしれませんが、いちばん多い原因は、みそ汁やスープなどの熱い食べ物。小さな子どもは、まだ何が危険かを予測することができず、好奇心旺盛で怖いもの知らずです。やけどはちょっとしたすきに起こるので、注意しましょう。



炊飯器の蒸気に触れ
てやけどした

食卓に置いた、熱いみそ
汁の入ったお碗をひ
っくり返した

電気ポットのコードを引
っぱって落下させ、お湯
がかかった



こんなことに
注意！



対策 加熱する電化製品は、手の届かない場所に置き、コードに引っかからないよう注意しましょう。

対策 熱いものは子どもの手の届かない場所に置き、子どもの食事は冷ましてから食卓へ。また、だっこしたまま調理したり、熱いお茶を飲んだりするのもやめましょう。

すぐに冷やしましょう！

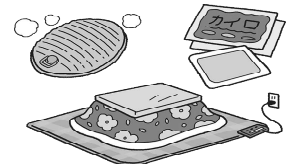


子どもがやけどをしたときは、すぐに流水で冷やします。衣類を着ているときは、服の上から水をかけましょう。水ぶくれができたときや、やけどの範囲が広いときは病院を受診しましょう。

低温やけどに注意しましょう

低温やけどは、使い捨てカイロなど、身近なものが原因になります。50度なら3分間押しつけているだけで、42度でも6時間触れていると、低温やけどを起こします。

低温やけどは少しひりひりしたり赤くはれたりするだけですが、実際には皮膚の深いところに及んでいることがあります。子どもは症状をうまく言えないので、皮膚のはれが長引くときは、念のため受診しましょう。



明けましておめでとうございます。



今年も皆様に安心して利用していただけるよう、職員一同力を合わせていきたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

どうしたらいいのかわからないときは、遠慮なく声をかけてくださいね。